

令和4年10月21日

舞鶴市議会議長 山本 治兵衛 様

福祉健康委員会
委員長 肝付 隆治

第7次舞鶴市総合計画・前期実行計画の点検評価結果について

第7次舞鶴市総合計画・前期実行計画の点検評価を実施しましたので、別紙により、その結果を報告します。

福祉健康委員会における点検評価の結果
(委員会としての意見)

1 小地域での見守り体制の構築

[第1編 第1章 第1節 第1項 1-③]

民生児童委員や地域包括支援センターの活動などにより、高齢者の状況や情報の把握ができており、一定程度見守り体制が構築されているなど、概ね計画どおりに進められているものと評価する。

民生児童委員の欠員地区があることや、現実的に孤独死が存在していることなど、地域によって見守り・助け合いの体制が不十分で、細部まで地域共生社会が実現できていない点については、今後の取組に期待したい。

2 地域包括ケアシステムの充実

[第1編 第2章 第5節 第2項 1-①]

生活支援相談課を設け、ワンストップで包括的な生活相談ができるようになったことについては、高く評価する。

地域包括支援センターを中心に、保健師が配置されていること、複数の会議が開催されていること、それにより専門性をもたせた連携が強化されていることなどは概ね計画どおりに進められているものと評価する。

今後は、地域共生社会の実現に向けさらなる推進を図り、事業所等との連携をさらに深めることや、全圏域に早期に生活支援コーディネーターを配置することに取り組まれない。

第7次舞鶴市総合計画・前期実行計画の点検評価項目

【福祉健康委員会】

編・章・節	点 検 評 価 項 目
1・1・1	第1項 地域のつながりと新しい地域コミュニティの創造 1 地域コミュニティの推進 ③ 小地域での見守り体制の構築
1・2・5	第2項 高齢者や障害のある人が安心して生活することができる環境づくり 1 高齢者の自立と生活支援サービスの充実 ① 地域包括ケアシステムの充実